

平成27年度第1回「御幸公園梅香（うめかおる）事業」推進会議

日 時 平成27年8月25日（火）

15:30～17:00

場 所 幸区役所4階第1会議室

1 あいさつ、自己紹介

2 議題

- （1）御幸公園梅香事業の要綱について
- （2）梅香事業の検討項目について
- （3）現地視察について
- （4）スケジュールについて

3 その他

資料1 御幸公園梅香事業実施要綱

資料2 御幸公園梅香事業推進会議設置要綱

資料3 御幸公園の概要

資料4 梅香事業の検討項目について

資料5 近隣の梅林一覧とコース（案）

資料6 御幸公園梅香事業推進会議 スケジュール（案）

参 考 コラム 御幸梅林

平成27年度第1回「御幸公園梅香（うめかおる）事業」推進会議座席表

会場 幸区役所4階第1会議室	
幸区長 上野 葉子（委員長）	道路公園センター所長 吉濱 匡孝（副委員長）
幸区町内会連合会 鎗木 茂哉 様	幸観光協会 深瀬 幹男 様
古市場町内会 金井 弘年 様	幸区スポーツ活動連合振興会 君和田 孝 様
小向仲野町新生会 佐野 昇 様	株式会社東芝小向事業所 小林 俊夫 様
幸区老人クラブ連合会 佐藤 例藏 様	市立小学校（古市場小） 水谷 峰幸 様
幸区子ども会連合会 神谷 厚子 様	教育委員会文化財課 服部 隆博 様
道路公園センター管理課 長谷川 山口	道路公園センター整備課 佐々木 飯田 山下
事務局	事務局
傍聴席	傍聴席

「御幸公園梅香事業」推進会議 名簿

委員

	所属団体等	氏名	役職
1	幸区町内会連合会	鏑木 茂哉	会長
2	古市場町内会	金井 弘年	町内会長
3	小向仲野町新生会	佐野 昇	町内会長
4	幸区老人クラブ連合会	佐藤 例藏	会長
5	幸区子ども会連合会	神谷 厚子	副会長
6	幸観光協会	深瀬 幹男	会長
7	幸区スポーツ活動連合振興会	君和田 孝	会長
8	株式会社東芝 小向事業所	小林 俊夫	総務部総務担当グループ長
9	市立小学校	水谷 峰幸	古市場小学校教頭
10	教育委員会文化財課	服部 隆博	課長
11	幸区役所	上野 葉子	区長
12		吉濱 匡孝	道路公園センター所長

事務局

	所属	氏名	役職
1	幸区役所道路公園センター	佐々木 信智	整備課協働推進担当課長
2		山口 泰広	管理課庶務係長
3		長谷川 祐馬	管理課職員
4		飯田 浩康	整備課公園整備係長
5		山下 麻美	整備課職員

御幸公園梅香事業実施要綱

(目的)

第1条 幸区の地域資源の一つである御幸公園において、豊かな緑、文化、芸術、歴史等の特徴を活かしながら、区民の地域への愛着と誇りを育んでいくため、様々な主体との連携及び協働を通して、賑わい及び彩り豊かな、魅力ある公園づくりを推進するため、「御幸公園梅香（うめかおる）事業」（以下「梅香事業」という。）を実施する。

(実施場所)

第2条 梅香事業の実施場所は、次のとおりとする。

幸区東古市場1 御幸公園内

(梅香事業の内容)

第3条 梅香事業の内容は、次の各号に掲げる事項とする。

- (1) 地域との協働事業に関すること。
- (2) 学校との連携事業に関すること。
- (3) 梅林の保全に関すること。
- (4) 梅林の活用に関すること。
- (5) 梅林の歴史・文化に関すること。
- (6) イベント等の企画及び実施に関すること。
- (7) 梅の植樹に係る寄付に関すること。
- (8) その他必要な事項に関すること。

(御幸公園梅香事業推進会議)

第4条 梅香事業を実施するに当たり、御幸公園梅香事業推進会議を設置する。

(その他)

第5条 この要綱の定めのない事項については、区長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年8月25日から施行する。

御幸公園梅香事業推進会議設置要綱

(目的及び設置)

第1条 御幸公園梅香事業実施要綱第4条に基づき、御幸公園梅香事業（以下「梅香事業」という。）を地域住民とともに協働して推進するため、御幸公園梅香事業推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 推進会議は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

- (1) 地域との協働事業の検討
- (2) 学校との連携事業の検討
- (3) 梅林の保全に関する意見集約
- (4) 梅林の活用に関する検討
- (5) 梅林の歴史・文化に関する調査・研究
- (6) イベント等の企画の検討
- (7) 梅の植樹に係る寄付手法の意見集約
- (8) 梅香事業に関する調査・研究
- (9) 事業報告書案の集約
- (10) その他必要な事項

(構成)

第3条 推進会議は、別表に掲げる者をもって構成する。

- 2 委員長は、区長をもって充てる。
- 3 副委員長は、道路公園センター所長をもって充てる。
- 4 委員長は、会務を総理する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 6 第1項に掲げる構成員のほか委員長が必要と認める場合は、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(推進会議)

第4条 委員長は、必要に応じて推進会議を招集し、その議長となる。

- 2 委員は、推進会議に出席できないときは、その指名する者を代理で推進会議に出席させることができる。

(事務局)

第5条 推進会議の事務局は、幸区役所道路公園センターに置く。

(その他)

第6条 この要綱に定めのない事項については、委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年8月25日から施行する。

別表（第3条関係）

	所属団体等
1	町内会・自治会
2	幸区老人クラブ連合会
3	幸区こども会連合会
4	幸観光協会
5	幸区スポーツ活動連合振興会
6	企業
7	市立小学校
8	教育委員会
9	区長
10	道路公園センター所長

御幸公園の概要

1 御幸公園の概要

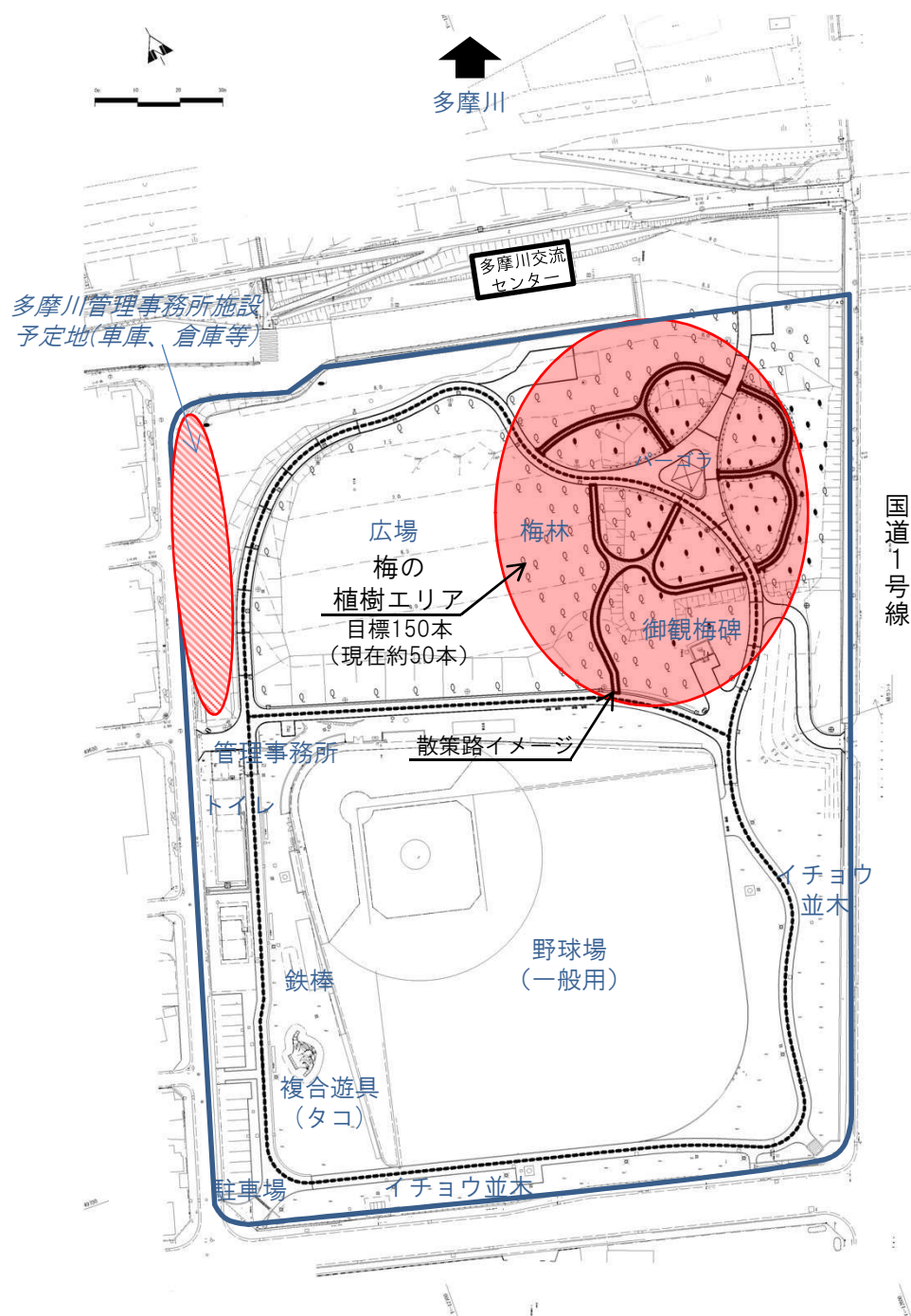
所在地：幸区東古市場1

面積：30,028㎡

主な施設：梅(約50本)、野球場、トイレ、駐車場、管理事務所

御幸梅林については「参考 コラム 御幸梅林」を参照。

2 整備イメージ



明治天皇臨幸御観梅跡の碑

※基本的な公園の形態は現状のままです（野球場、トイレ、管理事務所はそのままです）
※公園の西北側に、多摩川管理事務所が建設される予定です。（斜線部）

梅香事業の検討項目について

資料4

事前にいただいた御意見

	分 類	タイトル	内容など	実施主体
1	梅の実の活用	例：梅の実を加工したお菓子作り	梅まんじゅうや梅ジュースなど、梅の実の加工を学ぶ。地域の名産になればなお良い。	未定
		鑑賞後実は加工してお菓子作り	市民の交流が広まるキッカケになり楽しみが増える。明治天皇が観梅の為に行幸の地、当時を思い出される菓子をつくるのも良いと思う。	
2	学校との連携	例：絵画コンクールの開催	梅をテーマに絵を描いてもらい、事業PRのためのポスターとして活用させていただく。	小学校など
		絵画や写真展など	多くの皆さんが参加できるコンクールに。	
		花壇づくり	近くの保育園、小学校等	
3	梅林を活用したイベント	例：梅まつりの開催	梅の時期(2月中旬～3月ごろ)甘酒の提供や【地区の名産の販売などを行う。	未定
		梅まつりの開催	多くの市民が楽しめる公園に、梅まつりは早春の行事として是非実行するべきだと思います。	
4	梅に関する調査研究	例：梅林の視察	近隣の梅林を視察し、今後の事業イメージを共有する。	推進会議
		梅林の視察	梅林に関する管理は経験したことが無いため、経験豊富な地域に行って学ぶことが大事。水戸の後楽園・曾我梅林・湯河原梅林・坂田城梅林・・・など、近い梅林を観察してイメージを膨らます。	
		梅林の視察	梅で名高い水戸市の梅林管理運営を先ず調査	
5	梅林の歴史	例：小向梅林の歴史勉強会	講師を招き、小向梅林の歴史について学ぶ	未定
		小向梅林の歴史勉強会	幸区歴史研究会の先生方に学ぶとよい。	
6	梅の植樹に係る寄付	例：梅の植樹のための寄付	梅林の梅を充実させるため、寄付を募る	未定
		梅の植樹のための寄付	記念になりますので、寄付を募るのに賛成します。	
7	梅の植樹	例：梅の品種の検討	植える梅の品種を検討する。白加賀、南紅梅等	推進会議
		梅の品種の検討	品種は多く、早咲や遅咲きの木を植樹し、その季節を長く楽しめるように・・・	
		梅の品種の検討	天皇行幸の頃にはどのような品種が植えてあったのか。	
8	その他	現地の視察	近くを通っているが、どのくらいの広さか、現状がどうなのかははっきりしていない。	推進会議

梅香事業の検討項目について

幸区では、地域の皆様とともに御幸公園の「梅」を活用した取組を実施したいと考えており、第1回の推進会議ではその取組内容について議論したいと考えています。「御幸公園梅香事業」として取り組んでみたい内容について下記にご自由にご記入ください。事前にいただいた御意見は事務局でとりまとめ、当日お配りいたします。

名 文化財課（あくまで参考、たたき台です）

	分 類	タイトル	内容など	実施主体
1	梅の実の活用	例：梅の実を加工したお菓子作り	梅まんじゅうや梅ジュースなど、梅の実の加工を学ぶ。地域の名産になればなお良い。	未定
		梅の実ジャムの加工・販売	府中市郷土の森博物館では、敷地内の梅園の梅で作ったジャムを販売しています。	現地視察を行う
2	学校との連携	例：絵画コンクールの開催	梅をテーマに絵を描いてもらい、事業PRのためのポスターとして活用させていただく。	小学校など
		市立総合科学高校との連携による魅力発信	御幸公園に近い総合科学高校と連携し、デザイン科によるイメージポスター、のデザインほか、各学科の専門性を活かした梅香事業の推進、PRを検討する。また、学校行事での活用も検討する。	幸区役所、総合科学高校
3	梅林を活用したイベント	例：梅まつりの開催	梅の時期（2月中旬～3月ごろ）甘酒の提供や】地区の名産の販売などを行う。	未定
		伝統文化・芸能などの実演	梅の咲く時期に合わせ、野点・句会・囃子・獅子舞などの伝統文化・芸能の実演を行う。地域や学校の太鼓、ダンスグループなどとも競演する。	文化財課、文化団体、民俗芸能保存団体ほか
4	梅に関する調査研究	例：梅林の視察	近隣の梅林を視察し、今後の事業イメージを共有する。	推進会議
5	梅林の歴史	例：小向梅林の歴史勉強会	講師を招き、小向梅林の歴史について学ぶ	未定
		地名講座「御幸」という地名	地名資料室において、全国の「御幸」地名について学ぶ講座を開催する。	文化財課
		歴史講座「小向梅林」	小向における梅栽培の開始から、行幸、今日に至る歴史について学ぶ歴史講座を開催する。	文化財課
6	梅の植樹に係る寄付	例：梅の植樹のための寄付	梅林の梅を充実させるため、寄付を募る	未定
		学校の木植樹	区内の市立小学校13校、中学校5校、高校2高で、父兄やPTAの協力を得て1本ずつ植樹し、「〇〇学校の梅の木」として成長を見守る。	
7	梅の植樹	例：梅の品種の検討	植える梅の品種を検討する。白加賀、南紅梅等	推進会議
8	その他			

※全てに記入する必要はありません。

※お忙しいところ恐れ入りますが、8月24日（月）までに事務局あて送付ください。

事前送付が難しい場合、当日の会議での発表でもかまいません。

事前送付先：幸区役所道路公園センター FAX 044-556-1650 E-mail 63dousei@city.kawasaki.jp

関東の主な梅林

	名称	場所	規模	品種	見ごろ	梅まつり(2015年)	梅まつりの主な内容	名産	料金	備考
1	偕楽園	茨城県水戸市見川	13ha,3000本	八重寒紅、月影、月宮殿、水心鏡、江南所無、白加賀など100種	2月下旬～3月中旬	2月20日～3月31日	野点茶会、野外琴の会	梅酒、梅干し	無料	日本三名園、関東三大梅林
2	箕郷梅林	群馬県高崎市箕郷町富岡・善地	300ha,10万本	白梅	3月中旬～下旬	3/1～3月下旬	梅の加工品販売、梅見茶会	梅干(高崎市は全国第2位の生産量)	無料	
3	榛名梅林	群馬県高崎市上里見町1072-1	420ha,7万本	白梅	3月上旬～3月下旬	3月15日(第三日曜日)	梅干の種飛ばし大会、ピングゲーム、梅うどん、梅ジュースの無料配布	梅干(高崎市は全国第2位の生産量)	無料	
4	秋間梅林	群馬県安中市西上秋間	50ha,3万5000本	寒紅梅、紅梅、白梅	3月上旬～下旬	2月21日～3月下旬	写真・俳句展、野点、和太鼓、八木節、箏曲、甘酒サービス、だんご投げ、群馬サファリパークの着ぐるみ登場、梅の枝プレゼント		無料	
5	越生梅林	埼玉県越生町堂山113	1000本	白加賀、紅梅、越生野梅	2月下旬～3月上旬	2月21日～3月22日	写真コンクール作品展、和太鼓、踊り、写真撮影会	越生町特産の梅・ゆず製品	200円	関東三大梅林
6	川口市立グリーンセンター	埼玉県川口市新井宿700	150本	豊後、大盃ほか	2月上旬～3月上旬	2月21日～3月1日	琴の生演奏		310円	
7	清水公園	千葉県野田市清水906	200本	紅梅、白梅、冬至、八重寒梅、八重野梅、おもしろのまま	2月中旬～3月中旬	2月14日～3月8日	期間中大正時代建築の日本家屋「聚楽館」をお休み処として開放し、甘酒やおもしろなどの甘味が楽しめる		無料	
8	坂田城跡梅林	千葉県横芝町坂田	1200本	白加賀、鶯宿ほか	2月下旬～3月中旬	2月22日～3月15日	梅農家による手作りの梅加工品や漬物の直売、地元特産物の販売、菜雑煮振る舞い、昔の遊び体験	坂田の梅干	無料	農家の方が梅の出荷用に栽培している
9	小石川後楽園	東京都文京区後楽1-6-6	90本	冬至、唐梅、白滝枝垂ほか	2月中旬～3月中旬	2月7日～3月1日	梅めぐりツアー、琴の演奏、植木市、水戸の名産品や軽飲食の販売、記念撮影		300円	都立庭園
10	香梅園	東京都墨田区文花2-5-8	120本	呉服枝垂、緋の司枝垂ほか	2月下旬～3月上旬	2月21日～3月8日	琴の演奏、抹茶の接待、すみだ親善大使との写真撮影会		無料	神社境内
11	羽根木公園	東京都世田谷区代田4-38-52	650本	紅梅、白梅、おもしろのまま、ほ	2月中旬～3月上旬	2月7日～3月1日	箏曲演奏、俳句講習会、抹茶野点・茶席・餅つき模擬店や植木・園芸市や、梅干や梅大福など、梅にちなんだ食べ物などの物品販売		無料	
12	高尾梅郷	東京都八王子市裏高尾町・西浅川町	1万本	白梅、紅梅ほか	2月下旬～3月下旬	3月14日～3月15日	よさこい、野点、琴の演奏、スタンプハイク、甘酒、焼き鳥、焼きそば、ビール、おでん、梅の加工品などの販売		無料	甲州街道と小仏川沿いの民家の庭先、山の斜面、畑など
13	池上梅園	東京都大田区池上2-2-13	370本	紅梅、緑がく枝垂れ、おもしろのまま、呉服枝垂れほか	2月中旬～3月上旬	2月22日	軽食の販売(限定弁当「池めし」、おでん、甘酒等)、温かいお茶の提供、池上みやげ販売(梅の花ストラップ、梅小皿セット、手ぬぐい、絵はがき等)(主催)池上地区まちおこしの会(後援)大田区		100円	
14	都立神代植物公園	東京都調布市深大寺元町5-31-10	214本	月の桂、道知辺、白牡丹、白難波、蝶の羽重ほか	2月中旬	2月3日～3月1日	特別企画展(神代植物園所蔵「韻勝園梅譜(いんしょうえんぱいふ)」の模写帖を一部公開)、園長による園内ガイドツアー、うめ売店(臨時出店。温かい飲み物等を販売)など		500円	
15	田浦梅の里	神奈川県横須賀市田浦泉町	2000本	青軸、白加賀、紅梅、豊後	2月上旬～3月上旬	2月7日～3月15日	風揚げ大会ほか	横須賀梅酒(ここの梅を原料にしている)	無料	かながわ花の名所100選
16	曾我梅林	神奈川県小田原市曾我別所、原、中河原	3万5000本	十郎、白加賀、杉田	2月初旬～3月初旬	1月31日～3月4日	ミカンの皮とばし大会、地元子供達の祭り囃子、寿獅子舞ほか		無料	生産果樹園。農家が中心となって運営
17	三溪園	神奈川県横浜市中区本牧三之谷58-1	600本	紅梅、白梅、臥龍梅	2月上旬～3月上旬	2月14日～3月8日	もちつき、ウメなどの盆栽展、お囃子(横浜本牧囃子連)、俳句大会(共催:横浜俳話会)、猿まわし(太郎次郎一門)		500円	
18	県立保土ヶ谷公園	神奈川県横浜市保土ヶ谷花見台	120本	白加賀、おもしろのまま、月宮殿ほか	2月～3月	2月15日	ステージイベント(音楽演奏・ダンス・太鼓)、模擬店、野点		無料	
19	大倉山公園	神奈川県横浜市港北区大倉山2-10	200本	白加賀、緑萼梅、紅梅ほか		2月28日、3月1日	野点、ステージイベント、梅酒「梅の薫」の試飲・販売、飲食物・甘酒・園芸品等の販売		無料	
20	湯河原梅林	神奈川県湯河原町鍛冶屋	4000本	紅梅、白加賀、十郎、淡路枝垂、輪連いほか	2月下旬～3月中旬	2月7日～3月15日	特産品店の出店、ライトアップ		200円	幕山公園内
21	熱海梅園	静岡県熱海市梅園町8-11	437本	紅梅、白梅、呉服枝垂、紅千鳥、冬至など58種	1月下旬～2月中旬	1月10日～3月8日	芸子衆による演芸会、琴、尺八の演奏会		300円	

※関東三大梅林のうちの「偕楽園」と「越生梅林」は確定だが、もうひとつは諸説あり、「秋間梅林」または「曾我梅林」または「熱海梅林」といわれているそうです。

梅林視察コース案

コース案1 近場コース	
所要:7時間 9時～16時(予定)	
13 池上梅園 (大田区) 丘陵斜面等を利用した閑静な庭園 梅 約370本 見頃 2月下旬～3月上旬	
↓	
11 羽根木公園 (世田谷区) 世田谷区立公園 梅 約650本 見頃 2月中旬～3月上旬	
↓	
18 保土ヶ谷公園 (横浜市) 県内有数の梅の名所として知られる県立公園 梅 約120本 見頃 2月～3月	
↓	
17 三溪園 (横浜市) 国の名勝 梅 約600本 見頃 2月上旬～3月上旬 ※ひとつあたりの滞在時間は短め	

コース案2 群馬三大梅林コース	
所要:10時間30分 9時～19時半(予定)	
2 箕郷(みさと)梅林 (高崎市) 関東平野を一望する丘陵地 梅 10万本 300ha 見頃 3月中旬～3月下旬	
↓	
3 榛名梅林 (高崎市) 榛名山を望む丘陵地 梅 7万本 420ha 見頃 3月上旬～3月下旬	
↓	
4 秋間梅林 (安中市) 秋間川上流の丘陵地 梅 3万5000本 50ha 見頃 3月上旬～3月下旬 ※移動時間が長い、帰宅が遅くなる ※梅の開花時期が遅め	

コース案3 江戸の梅林コース	
所要:6時間30分 9時～15時半(予定)	
10 香梅園 (墨田区) 江戸時代の梅の名所を神社境内内に再現 梅 120本 見頃 2月下旬～3月上旬	
↓	
9 小石川後楽園 (文京区) 水戸光圀公ゆかりの庭園 梅 90本 見頃 2月中旬～3月中旬	

コース案4 神奈川の梅林コース	
所要:8時間30分 9時～17時半(予定)	
16 曹我梅林 (小田原市) 生産果樹園 梅 3万5000本 見頃 2月初旬～3月初旬	
↓	
18 保土ヶ谷公園 (横浜市) 県内有数の梅の名所として知られる県立公園 梅 約120本 見頃 2月～3月	
↓	
19 大倉山公園 (横浜市) 大倉山記念館の奥 梅 200本 見頃 2月中旬～3月上旬 ※小田原は開花時期が早め	

コース案5 偕楽園コース	
所要:8時間30分 9時～17時半(予定)	
1 偕楽園 (水戸市) 偕楽園は金沢の兼六園、岡山の後楽園とならぶ「日本三名園」のひとつで天保13年(1842年)に水戸藩第九代藩主徳川斉昭によって造園。約13haの園内には約百品種・三千本の梅が植えられている。 梅まつり 2月下旬から見ごろ 2月下旬から3月中旬 梅 3000本 見頃 2月下旬～3月中旬 ※近隣に梅加工品の工場あり。見学も可能	  

コラム 御幸梅林

早春の御幸公園は、かぐわしい梅の香りに包まれて、都会の喧騒けんそうのなかに一時の安らぎを与えてくれます。公園の一角でひっそりと咲いているこの梅林が、かつては小向周辺に30ヘクタールも広がっていたとは、今では想像することすらできません。

この地に梅の木が植えられるようになったのは、江戸時代初期の寛文年間（17世紀中頃）といわれています。事の起こりは、多摩川の氾濫でした。記録によると、江戸時代には6年に1度は大洪水にみまわれていたようで、そのたびに農作物は深刻な被害を受けていました。そこで注目されたのが、梅だったのです。梅は多少の浸水があっても収穫することのできる作物で、小向村の人々は積極的に梅の栽培に取り組み、その規模も次第に大きくなっていきました。そして、その果実は梅干として江戸に出荷され、市井しやいの人々の食膳に上がるとともに、それはまた小向村の人々の主な収入源ともなっていたのです。

明治時代になると、多摩川の大洪水で梅林の3分の2以上を失ってしまい、木も老朽化してきたために、収穫は激減してしまいました。ところが皮肉なことに、御幸梅林がその名を馳せるようになったのは、これからだったのです。明治16年（1883）、明治期を代表する知識人で随筆家の成島柳北が、自ら主宰する『朝野新聞』に「小向観梅の記」という一文を載せて絶賛してからというもの、御幸梅林は一躍梅の名所として広く知られるようになりました。成島は、こう記しています。「一村全く梅で夜はいわゆる天地一白、燈を点ぜずして車を挽くを得べ

し」と。とうとうこの評判は明治天皇にまで達し、明治17年（1884）3月19日には天皇ご自身が行幸ぎやうこうになりました。そして、明治22年の町村合併に際しては、明治天皇の行幸を記念して「御幸村」と名付けられることになりました。現在の幸区という名も、ここから来ています。公園の中の小さな梅林は、実は幸区名発祥の地でもあったのです。



明治天皇臨幸御観梅跡碑

出典：かわさき文化財読本
編集：川崎市教育委員会社会教育部文化課
発行：川崎市教育委員会